



大文字	小文字	読み方例	英語表記	Symbol	HTML	TeX		電気系における一般的な使用例	書き順例
						大文字	小文字		
A	α	アルファ	alpha	a	α	A	\alpha	[数学] 変数・方程式の解など [統計] 有意水準 [電気] トランジスタのベース接地電流増幅率	
B	β	ベータ	beta	b	β	B	\beta	[数学] 変数・方程式の解など [電気] トランジスタのエミッタ接地電流増幅率	
Γ	γ	ガンマ	gamma	g	γ	\Gamma	\gamma	[数学] ガンマ関数・オイラー定数 [画像処理] 色補正パラメータ	
Δ	δ	デルタ	delta	d	δ	\Delta	\delta	[数学] 増分・デルタ関数	
E	ϵ	イプシロン	epsilon	e	ε	E	\epsilon	[数学] 微量 [電気] 誘電率	
Z	ζ	ゼータ ツェータ	zeta	z	ζ	Z	\zeta	[制御] ダンピング係数	
H	η	イータ	eta	h	η	H	\eta	[物理] 粘性係数 [電気] 電力効率・電源効率など	
Θ	θ	シータ	theta	q	θ	\Theta	\theta	[数学] 角度	
I	ι	イオタ	iota	i	ι	I	\iota		
K	κ	カツパ	kappa	k	κ	K	\kappa	[数学] 曲率 [物理] 比熱比	
Λ	λ	ラムダ	lambda	l	λ	\Lambda	\lambda	[数学] 固有値 [物理] 波長・弾性率・熱伝導率	
M	μ	ミュー	mu	m	μ	M	\mu	[全般] 単位の接頭辞(マイクロ) [統計] 平均 [物理] 透磁率・摩擦係数・ずり弾性率・粘性係数	
N	ν	ニュー	nu	n	ν	N	\nu	[電気] 周波数(振動数) [物理] 動粘性係数	
Ξ	ξ	グザイクシー	xi	x	ξ	\Xi	\xi	[数学] 変数 [物理] 振動の変位	
O	\omicron	オミクロン	omicron	o	ο	O	o		
Π	π	パイ	pi	p	π	\Pi	\pi	[数学] 円周率・数列の積	
P	ρ	ロー	rho	r	ρ	P	\rho	[物理] 密度 [電気] 抵抗率	
Σ	σ	シグマ	sigma	s	σ	\Sigma	\sigma	[数学] 数列の和 [統計] 標準偏差 [電気] 導電率 [物理] 応力・ボアソン比	
T	τ	タウ	tau	t	τ	T	\tau	[電気] 時定数	
Y	υ	ウプシロン	upsilon	u	υ	\Upsilon	\upsilon		
Φ	ϕ	ファイ	phi	f	φ	\Phi	\phi \varphi	[全般] 直径 [数学] 角度・空集合・オイラー関数 [電気] 磁束 [半導体] 拡散電位	
X	χ	カイ	chi	c	χ	X	\chi	[統計] 分布(カイ2乗分布) [物理] 磁化率	
Ψ	ψ	プサイ プシー	psi	y	ψ	\Psi	\psi	[数学] マザーウェーブレット [量子力学] 波動関数	
Ω	ω	オメガ	omega	w	ω	\Omega	\omega	[全般] 電気抵抗(インピーダンス)の単位・立体角 [物理] 角周波数	

(書き順: ●の部分から書き始める)

- ・量をあらわす場合は斜体で、単位はブロック体で書く。
- ・表記・読み方は工学系で使われる一般的なものであり、実際の現代ギリシャ語とは異なるものもある。
- ・書き順は、定まった規則はないようであるので、筆者の独断で一例を示した。この他が間違いというわけではない。
- ・高専および大学(学部)レベルの電気系でよく使う使用例を挙げた。
- ・Windows の場合、Symbol フォントが利用できる。(Times New Roman フォントと同じ書体である)
- ・HTMLで大文字を記述するには、1文字目を大文字にすればよい。(例:α → Α)
- ・TeX で文中に記述する場合は、 $\$ \sim \$$ で囲む。(例: α → $\$ \alpha \$$)

